



6年前に、宝塚市から国会議員を誕生させようと、超党派の有志で伊藤さん支援の輪をつくりました。弁護士出身ならではの政策実現をうれしく思います。さらに、がんばって頂きたい。

伊藤たかえさんを励ます宝塚市民の会 正司 泰一郎

つなぐ
ホットライン
宝塚
Special ver.

2022年特別号

未来をチカラに、
声をカタチに。



ごあいさつ

宝塚市の皆さまには、真心からのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。初出馬の際に、「伊藤たかえを励ます宝塚市民の会」を設立していただき、「宝塚市から国会議員を」との熱い思いで、国会へと送り出してくださいました。以来6年間、皆さまのご期待にお応えできる仕事をと、大切な地元宝塚のために何ができるかを常に問いながら働いて参りました。公明党宝塚市議団と密に連携を取り、宝塚市と国をつなぎ、喫緊の課題である安心安全なまちづくりを進めるとともに、市の財政負担の軽減にも取り組んで参りました。これからも、宝塚市の皆さまのため、懸命に働いて参りますので、どうかよろしくお願い致します。



参議院議員 **伊藤たかえ**

2022年・春 宝塚特別号

WEBサイト / SNS
(ブログ更新中)



伊藤たかえをもっと知るために
**公式LINEも登録
ください**

もっと詳しく!

ito-takae.com

伊藤たかえ 兵庫 検索



最新情報を
発信しています!

「伊藤たかえ公式ホームページ」にて
詳しい情報をご覧ください。



友だち
追加は
こちら!



Facebook



Instagram



Twitter
@ito_takae



YouTube

プロフィール

党役職

参議院

参議院議員 **伊藤 たかえ**

弁護士 税理士
大阪弁護士会人権擁護委員会元副委員長
関西大学法学部卒 兵庫県出身

女性委員会副委員長
兵庫県本部副代表

参議院兵庫選挙区第1総支部長

国土交通委員会
憲法審査会

発行所: 公明党参議院兵庫選挙区第1総支部

〒650-0015 兵庫県神戸市中央区多聞通3-3-16 甲南第1ビル 812号室 TEL 078-599-6619 FAX 078-599-6679

参議院議員

い どう
伊藤たかえ

プロフィール 兵庫県尼崎市出身、宝塚市在住。54歳。

声をチカラに、未来をカタチに。

宝塚市
在住

伊藤たかえが国と宝塚をつなぐ



宝塚のインフラ整備に尽力

安心安全なまちづくり、そして市民生活の向上のため、市長と共に、国土交通大臣、文部科学副大臣などへ直接、予算要望。国交省関係では、荒地西山線や桃堂峠の整備、市立文化芸術センターのオープンなど5年間で47億円の交付金を予算化し、財源不足のため進まなかった道路整備を推進。文科省関係では、学校施設の環境改善などで5億3千万円の予算化につながった。



養育費不払い 国のモデル事業を宝塚で

ひとり親世帯が困窮する要因の一つとなっている養育費不払い問題の解消へ、自治体と連携したモデル事業の実施を法務省に繰り返し提言。2021年11月から宝塚市を含む全国5市で順次実施。弁護士によるオンライン法律相談、公正証書の作成や裁判所への付き添い支援にかかる費用の補助などを行う。特に神戸家庭裁判所によるオンラインでの調停手続などの案内は、全国初の試み。自立支援につながった事例もあり、宝塚市では、2022年度の新規事業として実施する。



ワクチン接種の加速化を実現

党兵庫本部の新型コロナワクチン接種対策本部長として、「打ち手」(看護師)確保に尽力。へき地以外でもワクチン接種会場に限り、看護師の派遣を特例的に認めるよう制度を改め、宝塚市においても、この制度を利用して、看護師を確保。接種加速化に大きく貢献した。



国とのネットワークを発揮しての交付金の予算化、情報の提供など伊藤たかえ議員のお蔭で、困難を抱える女性の支援につながりました。ありがとうございます！

宝塚市長 山崎 晴恵



はたらくスタートIPPOの推進

長引くコロナ禍で就労に困難を抱える女性を伴走型で支援するプログラム「はたらくスタートIPPO」(TAKARAZUKAすみれウィメンズプロジェクト)。国の「地域女性活躍推進交付金」の情報をいち早く宝塚市に提供し、事業委託先のNPO法人の確保につながった。特に、初歩的なスキルから学べるパソコン講座は全国の実例となっており、宝塚市では、2022年度はさらに女性のスキルアップに重点を置いて事業を継続する。



動き始めたヤングケアラー支援

2021年3月、国会でヤングケアラー(家族の世話や介護に追われる18歳未満の子どもの総称)に対する省庁横断的な支援体制の強化を訴え、厚生労働・文部科学両省の共同PTが発足。新年度予算にも早期発見・把握、広報啓発などの支援策が盛り込まれた。宝塚市では、関係する担当者に対する研修会を2021年度中に実施し、周知啓発と適切な支援の仕組みの構築に繋がっている。

